



看護の力で医療の未来を変える。今、その変革の主役へ。
イノベーションはいつも現場の違和感から始まります。医療の未来を変える、その一歩を今、ここから。

慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科 看護学専攻

本学の修士課程では、看護学の専門性に対応した4領域（15分野）を設置し、専門性の高い実践家、研究者、教育者を育成しています。

後期博士課程では、看護の開拓者、先導者たる研究者としての幅広い学識や普遍的な知識を探究する姿勢と能力を高め、先駆的で国際的な研究を遂行する力を養うよう継続的に指導をしています。是非一緒に学びを深めませんか。

詳細は、ウェブサイト

(<https://gshm.sfc.keio.ac.jp/education/nursing/>)
をご覧ください。



慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科

信濃町キャンパス 〒160-8582 東京都新宿区信濃町35

湘南藤沢キャンパス 〒252-0883 神奈川県藤沢市遠藤4411

E-mail: nmc-staff-admissions@adst.keio.ac.jp



専門分野のご案内

ライフステージケア領域

研究内容

担当教員

母性看護

女性の健康や周産期に関する課題を特定し、エビデンスに基づく解決策を探求します。母性看護を発展させ、臨床実践に変革をもたらす研究者・実践家に必要な思考力/研究実践力の獲得を目指します。

細坂 泰子
hososaka@keio.jp
辻 恵子
tsujik@sfc.keio.ac.jp

老年看護

2名の担当教員が異なる研究テーマ・体制で指導することになりますので、受験をお考えになる方は、それぞれの教員の研究活動をご確認されることをお勧めします。受験される方には、それぞれの学習内容や指導体制について、ご説明いたしますので、ぜひ事前にご相談下さい。

深堀 浩樹
fukahori@sfc.keio.ac.jp
新井 康通
yasuarai@sfc.keio.ac.jp

小児看護

病院に入院している子どもだけではなく、地域で暮らしている子どもとその家族、さらにその子どもと家族を支えている専門職の方たちを支えるために必要なスキルを身につけ、実践的に動くことができる人材育成を目指します。

添田 英津子
soeda@sfc.keio.ac.jp
富崎 悦子
etomi@sfc.keio.ac.jp

コミュニティケア領域

研究内容

担当教員

在宅看護

在宅ケアは住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けるために大きな役割を果たします。在宅看護実践やケア機関間の連携、ケアシステム構築等に焦点を当て、高度実践や研究に関与する人材の育成を目指します。

永田 智子
satokon@sfc.keio.ac.jp

公衆衛生看護

公衆衛生看護学において、デジタルトランスフォーメーション化する社会の変化などを踏まえつつ、鳥瞰的な立場で考えることのできる専門職や教育・研究者としての素養を育成します。地区診断やプログラム評価等の方法論を看護学の視点で学び高度実践力を身に着けます。また基礎的な研究能力を習得し、公衆衛生看護学の発展に貢献できる人材育成を目指します。

田口 敦子
ataguchi@sfc.keio.ac.jp
杉山 大典
dsugisfc@sfc.keio.ac.jp

国際保健看護

「すべての人に健康を」というグローバルヘルス分野における目標に向けて、現代社会における課題を明らかにし、健康格差の是正を目指し看護が人々の健康にどのように貢献できるかを科学的根拠に基づきながら、実践・研究することができる力を養います。それをもとに国際的に活躍できる人材の育成を目指します。

宇野 俊介
sharaku@keio.jp
藤屋 リカ
rfujiya@sfc.keio.ac.jp

システムケア領域

研究内容

担当教員

看護管理・政策

優れた成果を生み出すマネジメントについて、従来の経営学に行動経済学等の観点を加えて幅広く探求し、高いマネジメント力を育成します。Evidence Based Policy Makingのプロセスを用いて政策分析を行い、政策提言に資する研究手法の獲得を目指します。

2026年度 開講予定なし
2027年度 開講準備中

看護学教育

看護学教育の要となる知識・理論並びに方法論、技法を学ぶとともに、看護や教育に対する価値観や態度を養います。看護学教育を基盤に、看護専門職者の成長や発展を促進する働きかけについて実践的に学びます。

福井 里佳
fukufuku@sfc.keio.ac.jp

WHERE AND WITH WHOM TO LEARN?

クリニカルケア領域

研究内容

担当教員

基礎看護

看護実践の場面の看護現象を言語化したり、そこに替わる看護技術を探求して、EBPに資する研究を推進しています。高度実践看護の探求と、現場への実装・普及にも取り組んでいます。

鈴木美穂
mhsz@sfc.keio.ac.jp

成人看護

脳卒中・糖尿病・心不全などの慢性・長期的な病いや障害をもつ人の最適な健康状態の維持・調整に焦点を当て、理論や概念、研究法を学び、より効果的なケアにつながる質の高い研究、教育、看護実践ができる人材育成を目指します。

矢ヶ崎香
yagasaki@sfc.keio.ac.jp
堀口崇
takhorig@sfc.keio.ac.jp
大坂和可子
osakawa@sfc.keio.ac.jp

精神看護

専門看護師プログラム併設

精神保健医療福祉に係る課題を的確に把握・分析し、精神看護のあり方を探求し、対象のQOL向上に寄与する卓越した実践、研究ができる人材の育成を目指しています。

福田紀子
nfukuda@sfc.keio.ac.jp
増田真也
smasuda@sfc.keio.ac.jp

がん看護

専門看護師プログラム併設

がん医療における複雑かつ先進的な健康課題を探求し、最善のアウトカムをもたらす看護実践能力を習得するとともに、新たながん看護を開発・構築・実践できる研究・教育者および高度専門看護実践者の育成を目指します。

矢ヶ崎香
yagasaki@sfc.keio.ac.jp

遺伝看護

専門看護師プログラム併設

遺伝/ゲノム医療の現状や課題の探求とともに、生命の本質に向き合うことを大切にしています。遺伝/ゲノム情報がもたらす未来に向けて、先進的な挑戦ができる研究者、教育者、そして高度実践看護師の人材育成を目指しています。

村上好恵
muray@keio.jp

先端看護

看護における問題解決力を高め、科学や科学技術における先進的な課題と心理を見出す力を養い、看護学の新機軸に挑戦していきます。看護学の基盤を強化するための学際的研究による専門基礎分野への寄与と看護実践や看護教育に貢献する人材の育成を目指します。

藤井千枝子
chieko@sfc.keio.ac.jp
宮川祥子
miyagawa@sfc.keio.ac.jp

クリティカル ケア看護

あらゆる治療・療法の場、あらゆる病期・病態にある人々に生じた生命の危機状態に対して、専門性の高い看護ケアを提供することは重要です。そのような局面における必要な看護を探求できる人材育成を目指しています。

村上好恵
muray@keio.jp

修士課程・博士後期課程進学について、ご興味がありましたら各担当教員のメールアドレス
もしくは慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科大代表のメールアドレス
(nmc-staff-admissions@adst.keio.ac.jp)までお気軽にご連絡ください。



研究科説明会/相談会

実施	日時	場所
第1回	2026年5月9日(土) 17:00~19:00	三田キャンパス
看護学専攻のみ	2026年6月2日(火) 18:00~19:30	信濃町キャンパス+オンライン
第2回	2026年8月21日(金) 18:30~20:30	信濃町キャンパス
第3回	2026年9月26日(土) 16:00~18:00	三田キャンパス

説明会・相談会では研究科の概要説明などを行います。

- ・指導を受けることを希望している教員と面談を希望される場合には、前ページのメールアドレスに直接ご連絡ください。
- ・6月2日はオンラインを併用します。詳細はHPでご確認下さい。
- ・看護学基礎教育課程以外の課程を卒業された方、もしくは卒業見込みの方は、必ず説明会・相談会にご参加いただき、出願についてご相談ください。

入学試験日程 修士課程

実施	試験日	試験科目	合格発表日	出願期間
第Ⅰ期	2026年7月4日(土)	小論文・面接	7月9日(木)	6月4日~6月10日
第Ⅱ期	2026年11月7日(土)	小論文・面接	11月19日(木)	10月8日~10月14日
第Ⅲ期	2027年1月16日(土)	小論文・面接	1月21日(木)	12月11日~12月15日

入学試験日程 後期博士課程

実施	試験日	試験科目	合格発表日	出願期間
前期	2026年11月7日(土)	面接	11月19日(木)	10月8日~10月14日
後期	2027年1月16日(土)	面接	1月21日(木)	12月11日~12月15日

- ・修士課程では出願前に希望する専門分野を担当する教員と面談することを推奨いたします。オンラインによる面談も可能です。
- ・後期博士課程は必ず出願前に希望する指導教員に連絡し、研究計画等について説明・相談を行ってください。